

租税教室で税の大切さを学ぶ

7月30日、日和佐小学校6年生を対象に、次世代を担う児童の皆さんに税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的として、「租税教室」が行われました。

税に関するクイズや「税金が無くなると、自分たちの生活はどのように変わるのか」をわかりやすく紹介したアニメを視聴し、真剣に勉強していました。

最後の1億円の重さ体験では、実際のお金の重さにびっくり。



日和佐診療所 — 臨床ノート —

病名：日光角化症

皮膚科：飛田泰斗史 医師

今月から日和佐診療所
臨床ノートを掲載いたします。
(掲載月は、毎月の予定です。)

顔、手背などの露光部に出来る赤い発疹です。表面はガサガサしており、かさぶたが付いていることもあります。自覚症状は無い場合も多いのですが、時に痛みを訴えることもあります。高齢者に出来ることが多いです。普通のかぶれや虫刺されと違って、塗り薬を塗っても消えることはありません。実はこの病気は、若い頃からの日光暴露によって、皮膚表面の細胞が変化し前癌病変(ぜんがんびょうへん)に変化したものなのです。そのため、農業や漁業など、若い頃から太陽の光によくあたっていた人が多いです。そのまま放置すると、有棘細胞癌(ゆうきょくさいぼうがん)という皮膚癌に進行することがあります。有棘細胞癌になってしまうと、肺等の内臓臓器への転移の危険性も出てきます。皮膚癌に進行する前に、日光角化症を治療することが大切です。逆に、日光角化症のうちに治療をすれば、転移の心配はありません。いつまでたっても消えない赤い発疹が顔にあれば、一度皮膚科を受診ください。また、若い頃から日焼け止めを使用した遮光は、皮膚癌を予防するため大切です。

皮膚科の診療は毎週水曜日 14:00 ~
飛田医師：第1・第3水曜日
川島医師：第2・第4・第5水曜日

令和2年度 コミュニティ(宝くじ) 助成事業

北河内分館は北河内集会所の備品及び地域コミュニティ活動備品を整備しました!

宝くじによるコミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)により、北河内分館が北河内集会所の備品及び地域コミュニティ活動備品の整備を行い、地域コミュニティ活動の一層の推進を図りました。

